



世界に類のないものをつくる。
環境に配慮してつくる。

企業活動を通じた環境保全

企画・開発・設計

理想科学は、「世界に類のないものを創る」を開発ポリシーとして、プリントワークを革新する製品の開発に取り組んでいます。製品の開発・設計の段階から環境への配慮を実行するしくみをつくりあげています。

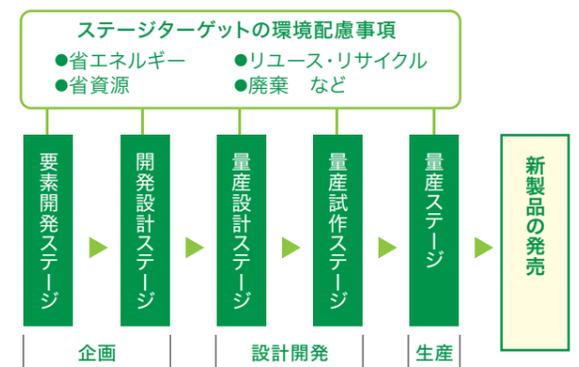
開発段階から環境配慮を確実に実行するしくみ

新製品の開発については、期限までに確実な生産・販売を行うために、独自の「新製品実現プロセス」に沿って進めています。

開発から発売までを5段階のステージに分け、ステージごとにクリアすべき条件（環境配慮事項を含めた品質、コスト、性能など）、整備すべき内容（生産・販売のための手順書、仕様書など）をステージターゲットとして定めます。

次のステージに進む際は、関係部門による移行判定会議でステージターゲットが確実に達成されているかを確認・評価し、不十分な点があった場合は設計やコスト、日程を見直します。この取り組みにより、エネルギー消費量、含有化学物質の管理、リサイクルのしやすさなどの環境配慮事項を確実に実行しています。

新製品実現プロセス



*次のステージに進む際には移行判定会議を行っています。

環境配慮の実践例

企画、設計開発の段階から、特定危険物質の使用制限、リサイクルのための材料表記に配慮しています。

RoHS対応

クロムフリー板金 三価クロメートネジ 外装カバーをはじめほとんどの樹脂がハロゲンフリー材 鉛フリーはんだ

リサイクル設計

樹脂部品の分別のための材料表記
エンブレムやシールをはがしやすく

RoHS対応
EU(欧州連合)における電気・電子機器に含まれる特定危険物質の使用制限に関する指令では、6物質群(鉛・カドミウム・水銀・六価クロム、ポリ臭化ビフェニル、ポリ臭化ジフェニルエーテル)の使用を制限しています。

Column

環境法規制に対応した製品開発

製品に関連する世界各国の環境法規制については、各設計開発部門の間で、部品の材質、制御回路の消費電力、インクに使用される化学物質などのデータを共有し、協力することで対応しています。また、これらの法規制の動向調査を、製品開発計画に役立てています。

